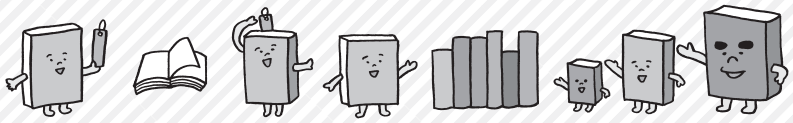
Let's go to the library

図書館へ行こう！ 9月号



9月になりました。厳しい残暑が続いていますが、徐々に涼しい空気がながれ秋へと移り変わっていく頃ですね。だんだんと過ごしやすい気候になり、ブドウ、ナシ、サンマ等々、秋の味覚を堪能できる季節にもなっていきます。図書館には料理の本をたくさん揃えていますので、ぜひ自然の恵みを堪能するレシピにチャレンジしてみてください。

今月の読み聞かせ

おはなしひろば	毎週火曜日	10:30～11:00
おはなしルーム　竹田幼稚園	9月 7日㈭	14:00～14:30
南部幼稚園	9月14日㈭	14:00～14:30
たけのこ文庫のおはなし会	9月 9日㈯	15:00～15:30

開館のご案内

竹田市立図書館（TEL&FAX 63-1048）
開館時間 午前10時～午後６時／**休館日** 月曜日・第４金曜日

荻駅交流館図書室（TEL&FAX 68-2200）
開館時間 午前10時～午後６時／**休館日** 土・日・祝日等

久住図書室（TEL 76-0717 ／ FAX 76-0724）

直入図書室（TEL 75-2211 ／ FAX 75-2217）
開館時間 午前８時30分～午後５時／**休館日** 土・日・祝日等

新刊のご案内

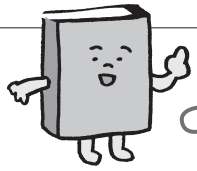
【一般書】

・縁切り上等！一離婚弁護士松岡紬の事件ファイル一［新潮社］　新川　帆立
・脈動［KADOKAWA］　今野　敏
・限界国家［双葉社］　楡　周平
・図書館のお夜食［ポプラ社］　原田　ひ香
・現代短歌版百人一首　花々は色あせるのね［春陽堂書店］　東　直子
・光であることば［小学館］　若松　英輔
・英雄たちの経営力［実業之日本社］　伊東　潤
・秘境駅で途方に暮れた［イカロス出版］　カベルナリア吉田
・ツユクサナツコの一生［新潮社］　益田　ミリ
・ROAD to the TOP一頂への冒険一［ベースボール・マガジン社］　吉田　正尚

【児童書】

・ごめんねでてこい［文研出版］　ささき　みお
・ガリレオvs.メタルの魔術師－ガリレオの事件簿－［文藝春秋］　東野　圭吾　著／うめ　画
・金曜日のあたしたち［静山社］　濱野　京子
・デジタルの未来図鑑［G.B.］　岡嶋　裕史　監修
・超絶リアル!!タイムトラベル歴史大図鑑［河出書房新社］　DK社　編
・ゆるゆる絶滅生物図鑑［学研プラス］　さの　かける　まんが／今泉　忠明　監修
・ピタゴラじゃんけん装置QRブック　ピタの巻・ゴラの巻［小学館］　佐藤　雅彦・ユーフラテス　著
・どんどんぱっーへんしんえほんー［KADOKAWA］　いしかわ　こうじ
・ようかいのもり　まっくらまつり［大日本図書］　長谷川　あかり
・ねこのゆめ［NHK出版］　荒井　良二

他 300 冊ほど入りました。



司書おすすめの一冊

一般書

「神獣夢望伝」

武石　勝義　新潮社

くり返し現れる夢の風景を求めて旅立つ少年、奪われた恋人を取り戻そうと村を出奔する男、一度は愛した男に裏切られた女、政争と権謀術数の渦に巻き込まれる人々。不条理な運命に抗い、追い求めた果てに待ち受けるのは希望か、それとも――。日本ファンタジーノベル大賞2023受賞作の中華幻想奇譚。

児童書

「ゆうすげ村の紙すき屋さん」

茂市　久美子　作　門田　律子　絵　講談社

ゆうすげ村で紙すき屋さんをはじめたかえでさん。彼女がつくる紙をもとめてやってくるのは、ふしぎなお客さんばかりで……。ゆうすげ村の四季のなかでつづられる、「ウサギのポトフ」ほか６つの心温まる物語が収録された、『ゆうすげ村の小さな旅館』の続編です。

郷土の本

「土木遺産な旅のススメ　ー風土と地形を体感する旅へー」

九州地域づくり協会

道や橋をはじめ、門や港など、地域の歴史の中で生まれたさまざまな建造物。豊富な写真と解説で、九州各地の土木遺産をめぐります。その土地の問題や需要に、人々がどう取り組んできたのか、一つ一つに思いを馳せて旅に出たくなる本です。竹田市からは白水堰堤や音無井路円形分水といった水利施設のほか、岡城址の上空写真も掲載されています。

「竹田市の自然と植物　祖母・傾・大崩ユネスコエコパーク 第３版」

岡の里事業実行委員会／編・発行

平成29年に出版された同本の改訂版です。絶滅危惧種の情報が更新され、巻末には索引が追加される等、よりわかりやすい内容となっています。祖母山トレッキングコースマップ、久住高原からのくじゅう山歩きマップも掲載されているので、竹田市の豊かな自然を感じるガイドブックとしてご一読ください。